報道関係各位
News Release

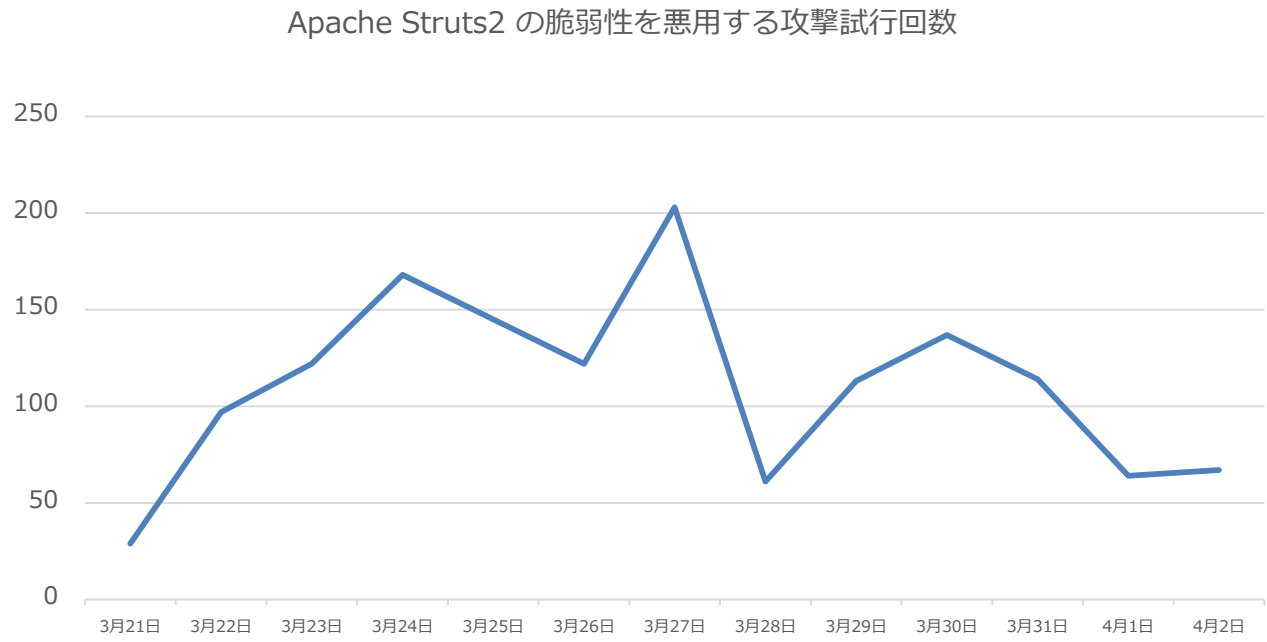
2017年4月4日
株式会社サイバーセキュリティクラウド

【サイバー攻撃速報】
Apache Struts2 脆弱性の公表から2週間後も攻撃は増加傾向
15日経過後には世界各地からの攻撃増加を観測

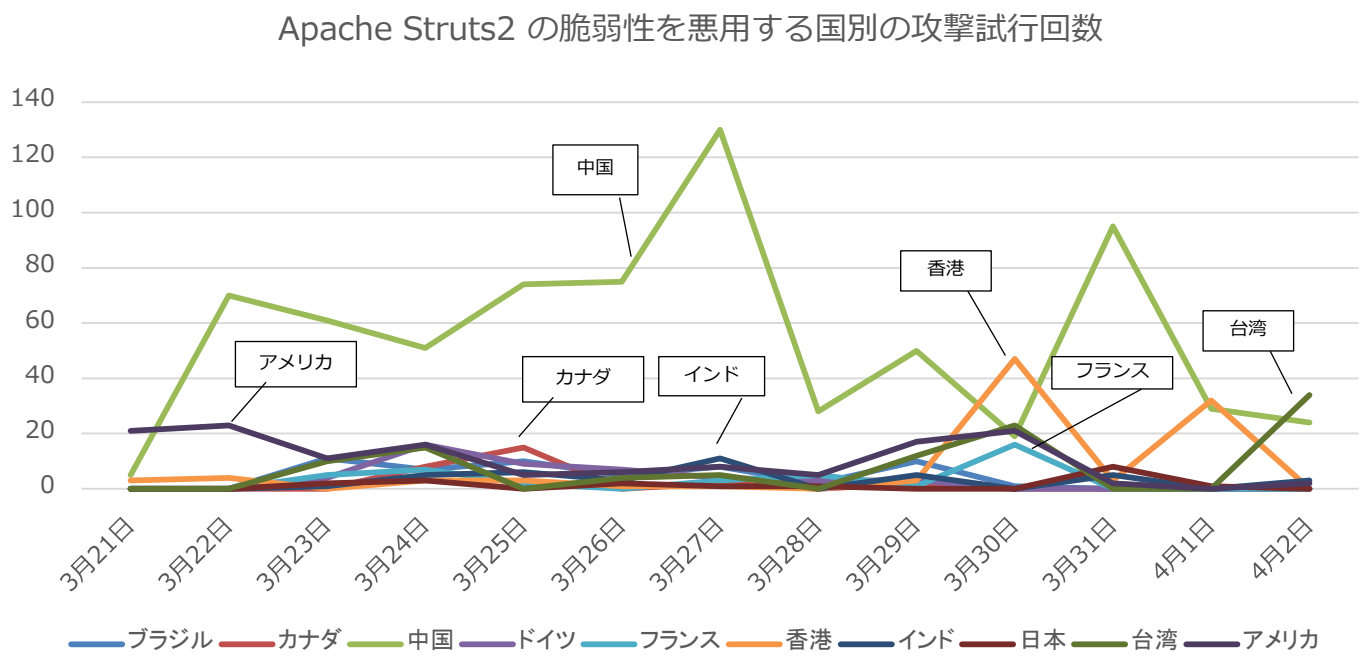
株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大野 暉、以下「サイバーセキュリティクラウド」）は、各業界の企業に対してサイバーセキュリティに関する意識喚起をリアルタイムに実施するため、自社独自に集約したサイバー攻撃に関するデータを分析した「サイバー攻撃速報」を発表いたします。

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）は3月8日（水）に、Apache Struts2に関する脆弱性を発表いたしました。Apache Strutsは、Javaのウェブアプリケーションを作成するためのソフトウェアフレームワークです。Apache Struts2 には、「Jakarta Multipart parser」のファイルアップロード処理に起因し、リモートで任意のコードが実行される深刻な脆弱性(CVE-2017-5638)が存在します。

この度、Apache Struts2 の脆弱性を狙うサイバー攻撃が多発している状況に伴い、WebサイトやWebサーバへのあらゆる攻撃を遮断するクラウド型WAFのセキュリティサービス「攻撃遮断くん」にて観測した攻撃ログを集約し、分析・算出いたしました。
本脆弱性を悪用する攻撃は、脆弱性発表から2週間経過後も増加傾向にあるため、脆弱性が発表された当初だけでなく、一定期間経過後でも注意が必要です。



また、国別の攻撃試行回数を計測した結果、当初は中国やアメリカからの攻撃が多数を占めていましたが、IPAがApache Struts2に関する脆弱性を発表して15日経過した3月23日（木）を境に攻撃元の国が増え、世界各地からの攻撃を観測しております。



今回の調査を踏まえ、本脆弱性の影響を受けるバージョンを使用している場合には、遠隔の第三者によってサーバ上で任意のコードを実行され、情報漏えい等の被害を受ける可能性があるため、修正済みのバージョンを適用することを強く推奨いたします。

今後も各業界の企業に対してサイバーセキュリティに関する意識喚起をリアルタイムに実施するため、随時「サイバー攻撃速報」を発表してまいります。

「攻撃遮断くん」とは

「攻撃遮断くん」は、WebサイトやWebサーバへのあらゆる攻撃を遮断する、クラウド型WAFのセキュリティサービスです。開発から運用、サポートまで一貫して自社（国内）で実施しており、クラウド型のため保守・運用に一切の手間をかけることなく、24時間365日の高セキュリティを実現します。
サービス開始から約2年半で国内トップクラスのシェアを獲得し、NTTドコモ様やSBI証券様をはじめ、官公庁、大手金融機関など、業種や規模を問わず、多くの企業様に導入いただいております。

【株式会社サイバーセキュリティクラウド　概要】

■会社名　：株式会社サイバーセキュリティクラウド
■設立　：2010年8月
■資本金　：1億4,450万円 ※資本準備金を含む
■代表者　：代表取締役　大野 暉
■事業内容　：サイバーセキュリティ事業
(1) Webセキュリティサービスの開発・運用・保守・販売
(2) サイバー攻撃対策コンサルティング
■企業ホームページ　：http://www.cscloud.co.jp/
■サービスページ　：https://www.shadan-kun.com/